

柏の葉データプラットフォーム(都市OS)におけるマイナンバーカード対応など ユーザビリティの向上

実施地域	千葉県柏市(柏の葉キャンパス駅周辺)	実施主体	(一社)UDCKタウンマネジメント
事業概要	柏の葉では、「公・民・学の連携」+「データの活用」により、様々なプロジェクトを分野横断で展開している。柏の葉データプラットフォーム(都市OS)の中核機能である分散型データ連携機能は実装済みであり、連携する都市OS機能や住民向けサービスを順次開発中である。これまでの取組を通じて既に複数の住民向けサービスを提供しており、当該サービスを普及させていくことが大きな課題の1つとなっている。 そこで本提案では、都市OSを改修することで、様々なサービスの入り口の役割を担うポータルサービス(スマートライフパス)におけるユーザビリティの向上及び機能強化を図り、実効性の高いサービス普及促進策を展開し、スマートライフパス利用者数の増加を目指す。		

取組内容

【スマートライフパス利用拡大に向けた取り組み】

スマートライフパスの機能改善や普及活動を行うため以下を提案する。

- ①スマートライフパスにおけるマイナンバーカードを活用した新たな本人確認機能の実装
- ②スマートライフパスにおけるUI/UX改善
- ③スマートライフパスの普及促進策の展開(広告宣伝活動等)

(スマートライフパスの現在イメージ)



【ユーザビリティ向上】

①新たな本人確認機能実装

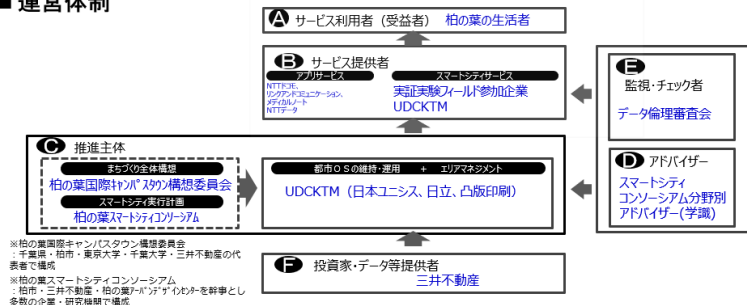
②UI/UX改善

【普及展開】

③広告宣伝活動等の普及促進策の展開

実施体制図

■ 運営体制



【各主体の役割】	
名称	役割及び責任
C. 推進主体	柏の葉国際キャンパス構想委員会 まちづくり全体構想の策定・推進
	柏の葉スマートシティコンソーシアム スマートシティ実行計画の策定・推進
	UDCKTM 都市OSの維持・運用、UI/UXサポート
F. 投資家・データ等提供者	三井不動産 資金・データの提供
	NTTドコモ等 個々のサービスを提供・運営
D. アドバイザー	スマートシティコンソーシアム分野別アドバイザー(学識) スマートシティ推進全体や各サービス等の方向性について有識者として助言を行う。
E. 監視・チェック者	データ倫理審査会 柏の葉スマートシティにおけるデータ取り扱いについて、定期的な指導やフィードバックを提供する。

システム構成図

